

硬式野球部ニュース

東京都企業春季大会

速報!!!

一回戦 東京ガス vs 明治安田生命
於：大森グラウンド 3月23日

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
東京ガス	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0		2
明治安田生命	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1×		3

本塁打： 三塁打： 二塁打：佐々木
投手：榎田、●徳村 — 松田

中盤以降、追加点を奪えずサヨナラ負け。

勝てば、夏の都市対抗野球東京都予選の一次予選が免除される、大事な東京都大会初戦。先発のマウンドを任されたのは、新人の榎田。初回、榎田は先頭打者に四球を許すと、犠打で送られスコアリングポジションにランナーを背負う。次打者は打ち取るものの、2死から4番にタイムリーを浴び、先制点を許す。早い回に追いつきたい打線は、3回。1死から濱田がヒットで出塁すると、続く菅もレフト前に運び、チャンスを広げる。そして続く藤井も四球を選び、1死満塁と逆転の好機をつくり、打席に入るのは新人・佐々木。佐々木は甘い球を見逃さず、左中間への2点タイムリーツーベースを放ち、逆転に成功。逆転してもらった榎田は、ランナーを出しながらも粘りのピッチングを展開するが、迎えた4回。ヒットと犠打で同点のピンチを迎えると、次打者にヒットを浴び、さらには味方の失策も加わり、同点。しかしその後は粘りを見せ、逆転は許さない。何としてもリードして終盤を迎えたい打線は、7・8回とランナーは出すものの、後続が続かず無得点。しかし、8回途中からマウンドを引き継いだ徳村が、気迫のピッチングを見せ、得点を与えず、延長戦に入る。迎えた10回。先頭の佐藤俊がヒットで出塁すると、続く濱田がきっちり送り、1死2塁とチャンスを迎える。さらには、代打の黒田がヒットを放ち、1・3塁とさらにチャンスを広げる。しかし、あと1本が出ず、絶好の好機を逃す。その裏、徳村はリズム良く二人を打ち取るが、そこからヒットと四球で2死ながらサヨナラのピンチを迎える。そこで、打席に入った相手5番打者にセンターの頭を越され、サヨナラ。これで、都市対抗東京都予選は、一次予選からの出場が決まった。

打撃成績						投手成績					
			打席	打数	安打	打点	投球回	被安打	四死球	自責点	
1	97	菅	4	4	1	0	榎田	7	6	3	
	H7	黒田	1	1	1	0					
2	6	藤井	3	2	0	0	徳村	2.2/3	2	1	
	H6	鮫島	2	1	0	0					
3	D	佐々木	5	4	1	2					
4	3	山内	4	4	0	0					
5	5	植山	4	4	0	0					
6	8	天野	4	3	0	0					
7	2	松田	4	3	0	0					
8	7	向江	0	0	0	0					
8	7	大崎	2	2	0	0					
8	H9	佐藤俊	2	1	1	0					
9	4	濱田	4	3	2	0					
合計			39	32	6	2	合計	9.2/3	8	4	2

次戦の予定：3月25日(水)12:30～ (東京ガス大森G)

春季東京都支部大会順位決定戦 vsNTT東日本

皆様のご声援よろしくお願い致します！